全日本少年サッカー

岩手県大会 32チームの横顔 (下)

【主催】日本サッカー協会、日本体育協会日本スポーツ少年団、読売新聞社
【後援】テレビ岩手ほか
【特別協賛】みちのくコカ・コーラボトリング、YKK、花王
【協賛】日清オイリオグループ、ゼビオ

丸数字は学年。白抜き数字と写真は主将。チーム名の下は市町村名。

アントス（盛岡）

地区予選からシステムを変更し、4バックで試合に臨んでいる。個々の選手の調子がチーム状態を大きく左右する。下級生の活躍が上級生を奮い立たせ、チームを勢いづける。GK阿部を中心にした守備の出来が、上位進出の鍵となる。決勝トーナメント進出が目標だ。

GK	阿部	太翔	⑥
DF	赤坂	太隼	⑥
DF	安木	将真	⑥
DF	菊池	真人	⑥
DF	竹花	寛治	⑥
FW	千葉	零也	⑥
MF	小野寺	堅斗	⑥
FW	赤沢	朋弥	⑥
FW	播磨	将樹	⑥
MF	府金	敏生	⑥
FW	伊藤	優	⑥
MF	久保	祥太郎	⑤
MF	伊藤	雄大	⑤
FW	竹花	悠治	④
MF	小野寺	立矩	④
GK	山岸	侑大	⑤
DF	鹿又	太一	④
FW	関	健太郎	④
MF	府金	拓海	④
監督	小田	忠雄	

オガサ（盛岡）

地区予選、県大会ともに初出場。4人のDFが強力なバックラインを築く。主将のMF菊池が司令塔となり、全員攻撃で相手のゴールを脅かす。守備陣の中央突破もチームの特色だ。選手全員がミスを恐れず、チャレンジ精神を持って一戦一戦全力で戦いたい。

GK	畠山	徳将	⑥
DF	大宮	太彰	⑥
DF	黒丸	大雄	⑤
DF	泡渕	央理	⑥
DF	高橋	基	⑥
MF	腹子	哉直	⑤
FW	弓田	世隆	⑥
MF	舘	斗尚	⑥
FW	細川	人夢	⑥
MF	菊池	建	❻
MF	山子沢	生篤	⑥
DF	土井尻	真和	⑥
MF	田面山	紀和	⑤
DF	田村	輔伸	⑤
DF	藤原	大颯	⑤
GK	中屋	樹和	⑥
MF	斉藤	志一	⑤
FW	瀬川	涼雅	⑤
MF	阿部	泰洋	⑤
FW	小林	遼平	④
監督	田代	聡	

グルージャ（盛岡）

選手全員が楽しみながらプレーする。個々の選手が優れたキープ力を持ち、奪ったボールは確実にゴールまで運ぶ。守備も一対一に強く、相手攻撃陣にしつこく食らいつく。大会を通じ、プレーだけでなく人間的にも大きく成長したい。優勝を目指す。

GK	牧原	海飛	⑥
DF	渡辺	陽介	⑥
DF	工藤	廉	⑥
DF	三浦	拓也	❻
DF	去石	侑矢	⑥
DF	及川	卓平	⑥
FW	浅沼	寛大	⑥
MF	古舘	知都	⑥
MF	佐藤	瑠星	⑥
MF	吉田	湧亮	⑥
MF	谷村	海那	⑥
MF	小山	柊羽	⑥
DF	舘沢	遼樹	⑤
FW	伊藤	隆人	⑤
MF	小野寺	璃輝	⑤
FW	佐々木	豪児	⑤
DF	長沼	大輝	⑥
MF	佐々木	良	⑥
DF	藤川	永吉	⑥
DF	佐藤	悠紀	⑥
監督	鈴木	純	